

4 しわひめスポーツクラブ



設立の趣意

「いつでも」「だれもが」「たのしく」「いつまでも」を合言葉に、地域で支え、自ら取り組むスポーツへのあり方へ転換を図り、スポーツクラブによる新たな地域社会づくりを目指して活動します。

シンボルマーク

大きさの違う「SSC」は、幅広い年齢層を表し、子どもから大人まで多世代にわたり一緒にスポーツを楽しもうという意味をこめています。

基礎 DATA

会員数	528名	●男性	276名
		●女性	252名
●幼児	5名	●小学生	98名
●中学生	137名	●高校生	24名
●一般	120名	●60歳以上	144名

住所：〒989-5615

栗原市志波姫沼崎南沖447
栗原市志波姫体育センター内

TEL：0228-23-2711

FAX：0228-23-2711

E-mail：shiwahime-sportsclub@seagreen.ocn.ne.jp

対象エリア：栗原市志波姫

対象エリアの人口：約7,000人

教育環境：小学校／1校 303名

中学校／1校 174名

設立年月日：平成16年3月21日

設立母体：旧志波姫町体育協会

旧志波姫町スポーツ少年団

旧志波姫町体育指導委員会

旧志波姫町教育委員会

指導者数：総数 38名 (有資格者／13名)
(無資格者／25名)

設立の過程

- 平成14年度
宮城県教育委員会より社会教育主事派遣。志波姫町スポーツ振興基本計画策定準備開始。スポーツ振興くじ (toto) 助成受託。総合型地域スポーツクラブ創設準備開始。
チャレコミスポーツの開始。(総合型クラブの地づくり) 設立準備委員会立ち上げ。
- 平成15年度
スポーツ実態調査アンケートの実施。(スポーツ実施率や総合型クラブの認知度の調査)。設立準備委員並びに設立専門部員による先進地視察。総合型設立周知リーフレットの町内全戸配布。
- 平成16年度
しわひめスポーツクラブ設立。
- 平成17年度
栗原郡10町村の合併により、栗原市となる。スポーツ振興くじ (toto) 活動支援助成受託。
- 平成18年度
スポーツ振興くじ (toto) 活動支援助成受託。
- 平成19年度
シニア体力アップステーション事業受託。スポーツ振興くじ (toto) 活動支援助成受託。
- 平成20年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者に指定 (3年間：1年目)。
シニア体力アップステーション事業受託。
- 平成21年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (2年目)。
- 平成22年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (3年目)。
- 平成23年度
栗原市志波姫体育センターの指定管理者に指定 (5年間：1年目)。
- 平成24年度
スポーツ振興くじ助成受託 (東日本大震災復旧・復興支援事業)。
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (2年目)。
- 平成25年度
設立10周年記念祝賀会開催 (平成26年3月22日)。
設立10周年記念誌発行。
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (3年目)。
スポーツ振興くじ助成受託 (東日本大震災復旧・復興支援事業)。

- 平成26年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (4年目)。
スポーツ振興くじ助成受託 (東日本大震災復旧・復興支援事業)。
- 平成27年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (5年目)。
スポーツ振興くじ助成受託 (東日本大震災復旧・復興支援事業)。
- 平成28年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (1年目)。
スポーツ振興くじ助成受託 (東日本大震災復旧・復興支援事業)。
- 平成29年度
栗原市志波姫体育センター指定管理者 (2年目)。

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

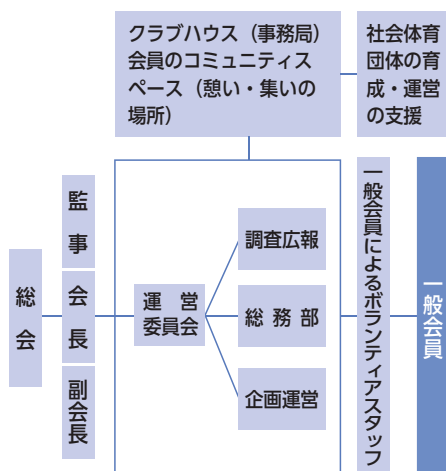
〈スポーツ教室・セミナー〉

柔道、野球、バレーボール、卓球、ソフトテニス、剣道、サッカー、バスケットボール、ソフトエアロビクス、ママさんバレーボール、よさこい踊り、社交ダンス、太極拳、ラージボール、レクリエーションダンス、ペタンク、グラウンドゴルフ、家庭バレーボール、ヨガ

〈各種大会・イベント〉

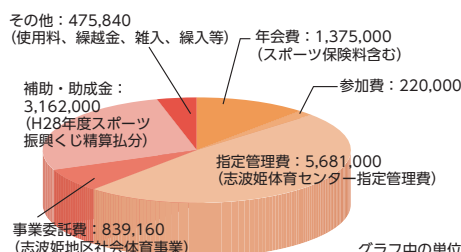
スポーツ少年団開講式・閉講式、プロ野球観戦ツアー、いも煮会、3on3しわひめカップ、カリヨンフェスティバル、少年少女スポーツ大会、ペタンク大会、グラウンドゴルフ大会、ソフトボール大会、家庭バレーボール大会、指導者講習会、移動研修会

組織図



活動費

予算総額：11,753,000円



会費内訳(年会費)

幼児	500円
小中学生	2,500円
小中学生(団体)	2,000円
高校生以上	3,500円
高校生以上(団体)	3,000円
ファミリー	10,000円

設立による効果等

- 地域住民間の交流が活性化した
- 世代を超えた交流が生まれた
- 地域の連帯感が強まった
- 地域が活性化した
- 地域で子どもたちの成長を見守る機運が高まった
- 元気な高齢者が増えた
- 子どもたちが明るく活発になった
- 地域住民のスポーツ参加機会が増えた
- 特に変わりが無い



グラフ中の単位：円